

暑いけれど 頑張ってます

ーオーレックス様より ミスト発生装置をお借りしましたー



今年も、残暑が厳しい中での運動会練習が続いています。

熱中症対策として、昨年から休憩時に使用できるテントを用意しています。

今年はさらに、地元企業のオーレックス様が、ミスト

発生装置を貸してくださいました。ご支援に応えようと、練習を頑張っています。

ご声援よろしくお願いします



昨年の9月30日と11月1日の「読者の声」欄に掲載された意見です。一つの参考意見としてどうぞ。

ご協力お願いします

指揮台付近でのビデオ撮影は、お控えください

たくさんの大人がカメラを持って指揮台に集まりますと、子どもたちは指揮者が見えません。指揮者の動きも制限されます。参観日に教室の前からビデオ撮影しているのと同じです。ご理解の程、お願いします。

運動会 親の声援こそが褒美
主編 綾部 恵子
(大阪府門真市 48)
「運動会 ビデオ撮影やめ 声援」(9月30日)に、私も同意見です。
今は高学年の長男と次男が幼稚園のときから小学校を卒業するまで、運動会になると必死でビデオの撮影をしています。でも、子どもが喜んで家で見られるのは小学校で家で見られるのは小学校

の低学年までです。
撮影をしていたら声援、拍手はできないし、踊ったり走ったりする我が子の姿をカメラでなく、ビデオを通しての姿でしか記憶に残っていません。かえって、手ぶらで気楽に見られるよそ様の子どもたちの踊りの方が記憶に残っています。
マナー違反の親もたまに見かけます。観覧席の一番前で立ち上がり、立ち入り禁止のロープを越えたりして撮影しています。それを見ると、我が身を振り返ります。
小学校5年生の三男が2年生のときの運動会だったと思いますが、DVDの故障もあって撮影をやめたら本当に運動会を「見た」「応援した」実感がありました。子どもたちにとっても、親の声援が一番の褒美だと思います。

運動会 ビデオ撮影やめ声援

社員 斎藤 義宏
(茨城県古河市 45)
運動会のシーズンになりました。私は何年か前から子どもの運動会には、ビデオカメラを持っていかないと気が済まず、親たちの声援や拍手が少なく、寂しいと感じるようになってきました。

また、機械の操作をしないまま、父、母をしっかりと見開いて、子どもの一生懸命な姿を追いかけられます。確かにビデオの映像は残りますが、

手拍子や声援は、子どもたちの心を育てる大切なものです。手拍子や声援を送ることで、子どもたちの自信や意欲が、ビデオカメラの光に、永久に保存されます。
子どもたち、お母さんが拍手してくれたら、お父さんが大きな声で応援してくれると、うれしく、誇りを感じてくれると思います。そして運動会の日の前夜、こころを落ち着けていられるようにしたいです。

子どものディックには、歯を食いしばる子どもの生き生きとした表情が、ビデオカメラの光に、永久に保存されます。

地域の教育力の高まりを感じました

— ラジオ体操への参加 ありがとうございました —



昨年度より地域の方の参加が増えました。

①PTAの方も、前で見本を示しておられた地域 ②参加した子どもと大人の数、ほぼ同数の地域（岡出区は、昨年度の約2倍延べ264名の方が参加されました。） ③安全確保のため、体操実施場所付近の交通整理を、行き帰り時に実施された地域etc…

様々に工夫のある取組を、ありがとうございました。

課題として、「夏休み後半には、子どもの参加が減る」ことを伺っています。さらに参加者を増やして、地域の方々と一緒にラジオ体操を続けたいと思っておりますので、ご協力のほどお願いします。

「顔の見える継続した交流」を続けます

8月25日と26日に、南相馬市立原町第一小学校を訪れました。



船はあちこちに残っています



常磐線は使われず。草が伸び放題



中学生は体育館を間仕切りして勉強



校庭の除染作業が行われています



原一小の校長先生とPTA会長

8月25日は、二学期の始業式。「石部小の子どもたちに、皆さんの生活の様子を教えてほしい」と話しました。

原一小の子どもたちから、作文が届く予定です。返事を書くことから、交流の第一歩を始めます。